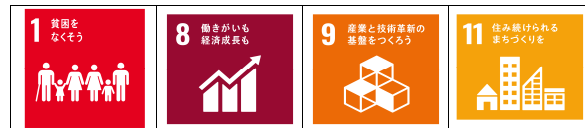


目次 （令和8年度実施計画書）

【施策の大綱4】安定したまちの基盤をつくります

ページ	大綱	分野	事業名	事業区分	所管課
126	4	11-1	民間事業者の活力を活かした新たなまちづくり促進事業	継続事業	都市建設課
127	4	11-2	役場庁舎等維持管理事業	継続事業	総務課
128	4	11-3	南上原土地区画整理事業	継続事業	都市建設課
129	4	11-3	交通安全対策事業	継続事業	都市建設課
130	4	11-3	中城村橋梁長寿命化修繕事業	継続事業	都市建設課
131	4	11-3	村道新川線災害防除事業	継続事業	都市建設課
132	4	11-3	未買収道路用地取得事業	継続事業	都市建設課
133	4	11-3	村道奥間～南上原線整備事業	継続事業	都市建設課
134	4	11-3	舗装構成改良事業	継続事業	都市建設課
135	4	11-4	護佐丸バス運行事業	継続事業	企画課
136	4	11-6	中城村水道事業	継続事業	上下水道課
137	4	11-6	下水道事業	継続事業	上下水道課
138	4	11-6	効果促進事業（中城村公共下水道事業接続推進事業）	継続事業	上下水道課
139	4	12-1	観光地周辺環境美化事業	継続事業	都市建設課
140	4	12-2	公園長寿命化事業	継続事業	都市建設課

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 民間事業者の活力を活かした新たなまちづくり促進事業													
令和7年度 事業費	36,188	千円	令和8年度 事業費	14,459	千円	対前年度 増減額	▲ 21,729	千円	総事業費 (令和8～10年度)	210,459	千円	事業区分	継続事業

事業概要 地域課題の解決や住民ニーズに即した商業施設を誘致することで、良好な住環境の確保、村内雇用の創出、村内農家の販路拡大、更に本村内にこれまでなかった交通結節点を整備し商業施設と連携させることで、交通弱者対策や多世代交流の促進など、魅力的で持続可能なまちづくりを推進する。	第五次総合計画での位置付け							担当課		
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります					都市建設課			
	基本施策	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します					担当係	まちづくり計画係		
	分野	11-1 均衡の取れた土地利用の推進					担当名	佐久田卓弥		
	その他関係施策	⑬経済と産業のさらなる発展を目指します					内線番号	281		
事業期間	令和	4	年	～	令和	13	年	積算資料	有	

事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
本村は、社会的・歴史的な特殊事情により計画的な土地利用ができなかったことにより、本村の国道沿いは住宅が張り付き、民間事業者の活力を活かした商業施設等が進出できない状況となっている。そのため、世界遺産・中城城跡への観光客や吉の浦公園でのスポーツキャンプ等への見学者等による村内消費が生まれず、交流人口の獲得もできない状況となっているほか、民間事業者の活力を活かしたにぎわいづくりの拠点がなくことによる村民同士の交流や地域活性化の取組みも実施できない状況である。	戦後の影響によって阻害されてきた土地利用を再編し、民間事業者の活力を活かした商業施設を誘致し、併せて交通結節点の機能を整備することで、住民の利便性向上だけではなく、同施設におけるイベント等の開催を通じた住民交流の促進や、また、交流人口の増加による観光消費の獲得等を通じて、魅力的で持続可能なまちづくりに寄与する。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
委託料	14,459	アドバイザー業務	委託料	10,000	インフラ設計業務	委託料	10,000	解体設計業務(中学校、体育館)
			委託料	15,000	地区施設(道路)詳細設計委託	工事費	10,000	インフラ工事(水路、防火水槽)
			工事費	68,000	地区施設(道路)整備費	委託料	15,000	地区施設(道路)詳細設計委託
						工事費	68,000	地区施設(道路)整備費
合計	14,459		合計	93,000		合計	103,000	

財源内訳				財源内訳				財源内訳						
国庫補助金名		千円		国庫補助金名	社会資本整備総合交付金	41,000	千円	44.1%	国庫補助金名	社会資本整備総合交付金	41,000	千円	39.8%	
県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	11,567	千円	80.0%	県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	8,000	千円	8.6%	県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	16,000	千円	15.5%
地方債			千円		地方債			千円		地方債			千円	
その他			千円		その他			千円		その他			千円	
一般財源		2,892	千円	20.0%	一般財源		44,000	千円	47.3%	一般財源		46,000	千円	44.7%

令和8年度 目標 (KPI等)	・アドバイザー業務の完了	今後の展開	・商業地の誘致に向けた各種整備
-----------------------	--------------	-------	-----------------

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		役場庁舎等維持管理事業											
令和7年度 事業費	51,854	千円	令和8年度 事業費	54,154	千円	対前年度 増減額	2,300	千円	総事業費 (令和8～10年度)	162,462	千円	事業区分	継続事業

事業概要  行政運営の中心である役場庁舎の適切な管理・運用を行うため、常駐警備や監視警備、清掃業務、エレベーター保守、環境衛生管理などの施設維持管理や、庁舎敷地及び公共駐車場の除草作業等による清潔な環境づくりを行う。	第五次総合計画での位置付け								担当課	
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります							総務課	
	基本施策	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します							担当係	情報管財係
	分野	11-2 公共施設の整備							担当名	平敷
	その他関係施策								内線番号	216
事業期間	令和	8	年	～	令和	9	年	積算資料	無	

事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
中城村役場へ来庁される村民の清潔な庁舎環境・安全確保、又、職員の業務遂行に係る快適な職場環境の確保のため、適切な維持管理を続けていく必要がある。 また、庁舎敷地内及び公共駐車場における緑地帯の適切な管理の為に除草作業や緑地化の検討を行う。また、来庁者及び職員のニーズに合った施設改修及び災害対策本部としての施設機能見直し及び、庁舎設備機器が緊急時に適切に稼働するよう、定期点検の委託検討や適時での消耗品交換を実施する必要がある。	適切な保守・維持管理を実施し、管理面及び環境面において良好な庁舎環境を維持することにより村民が来庁しやすい庁舎となる。また職員にとっても安全・安心な住民サービスの提供を行える。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
需要費	14,949	消耗品、修繕、光熱水費	需要費	14,949	消耗品、修繕、光熱水費	需要費	14,949	消耗品、修繕、光熱水費
役務費	6,897	通信運搬、保険	役務費	6,897	通信運搬、保険	役務費	6,897	通信運搬、保険
委託料	23,673	警備、清掃、保守	委託料	23,673	警備、清掃、保守	委託料	23,673	警備、清掃、保守
使用料	8,479	借地料、リース	使用料	8,479	借地料、リース	使用料	8,479	借地料、リース
公課費	156	自動車重量税	公課費	156	自動車重量税	公課費	156	自動車重量税
合計	54,154		合計	54,154		合計	54,154	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	千円			国庫補助金名	千円			国庫補助金名	千円		
県補助金名	千円			県補助金名	千円			県補助金名	千円		
地方債	千円			地方債	千円			地方債	千円		
その他	千円			その他	千円			その他	千円		
一般財源	54,154	千円	100.0%	一般財源	54,154	千円	100.0%	一般財源	54,154	千円	100.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	施設の適切な管理を行う。 ・役場庁舎（敷地面積：7,432.78㎡、延床面積：5,597.86㎡） ・公共駐車場（6,963.23㎡）	今後の展開	・来庁者及び職員のニーズに応じた施設改修及び修繕や備品の整備検討。 ・庁舎設備機器における対応年数や、バッテリー交換時期等を把握し、適時予算化を検討 ・災害対策本部として業務を遂行していくために必要な施設機能見直し検討
-----------------------	---	-------	---

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		南上原土地区画整理事業											
令和7年度 事業費	198,000	千円	令和8年度 事業費	199,656	千円	対前年度 増減額	1,656	千円	総事業費 (令和8～10年度)	217,256	千円	事業区分	継続事業

事業概要  学園都市として琉球大学との調和のとれた街並を形成するとともに、中城村の新たな緑住スタイルを提案していく居住環境づくり、暮らしの情報発信の場としての地区形成を図る。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります										都市建設課	
	基本施策	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します										担当係	区画整理係
	分野	11-3 道路整備の推進										担当名	金城 穰
	その他関係施策	12-1, 12-3										内線番号	282
事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料	無				

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
<p>琉球大学の移転に伴い南上原地区周辺の地域環境が変わってきており、こうした変化に対応して、住宅地・商業地・公園・学校等のインフラ整備を行い、快適で住みよい住環境を構築し健全な市街地形成を図る必要がある。                  今後は、事業完了にむけて換地処分に取組んでいく。</p>					<p>区画整理事業を進めることで、整備された宅地の住宅建築の促進を図り、子育て環境の向上や公共施設の充実によって大幅な地域の発展に繋がる。</p>				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
事務費	16,229	会計任用職員、審議会、通信運搬費等	事務費	9,800	会計任用職員、審議会、通信運搬費等	事務費	2,800	会計任用職員
委託料	168,427	換地処分、住所変更等	原材料費	5,000	道路維持管理等			
原材料費	5,000	道路維持管理等						
工事費	10,000	記念碑						
合計	199,656		合計	14,800		合計	2,800	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他	保留地処分金、基金	199,656	千円 100.0%	その他	保留地処分金、基金	14,800	千円 100.0%	その他	保留地処分金、基金	2,800	千円 100.0%
一般財源		千円		一般財源		千円		一般財源		千円	

令和8年度 目標 (KPI等)	換地処分関連委託業務の発注 個別説明会の実施 事業計画変更（最終）	今後の展開	清算金の徴収及び交付
-----------------------	---	-------	------------

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		交通安全対策事業											
令和7年度 事業費	2,000	千円	令和8年度 事業費	2,277	千円	対前年度 増減額	277	千円	総事業費 (令和8～10年度)	6,277	千円	事業区分	継続事業

事業概要  この事業は、交通違反反則金を財源として、地方自治体が交通安全施設（道路反射鏡、防犯灯、防護柵、外側線等）を整備するものである。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります										都市建設課	
	基本施策	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します										担当係	都市建設係
	分野	11-3 道路整備の推進										担当名	宮城 宏輔
	その他関係施策											内線番号	281
事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料					

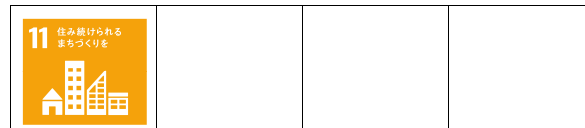
事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
交通事故発生の防止を目的として、村内の危険箇所交通安全施設（道路反射鏡、防犯灯、防護柵、外側線等）を設置する。設置箇所は、自治会や教育委員会から要望及び民生員の意見を取り入れ決定する。要望数が多いため、場所を選定し設置順位を決定しているが、毎年の交付金額のみでは要望に応えられない状況である。					交通安全施設（道路反射鏡、防犯灯、防護柵、外側線等）を設置することで、交通安全上の危険性が除去され、地域住民の生活利便性の向上及び安心、安全な街づくりに繋がる。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
工事請負費	2,277		工事請負費	2,000		工事請負費	2,000	
合計	2,277		合計	2,000		合計	2,000	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	交通安全対策特別交付金	1,800	千円 79.1%	国庫補助金名	交通安全対策特別交付金	1,800	千円 90.0%	国庫補助金名	交通安全対策特別交付金	1,800	千円 90.0%
県補助金名			千円	県補助金名			千円	県補助金名			千円
地方債			千円	地方債			千円	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		477	千円 20.9%	一般財源		200	千円 10.0%	一般財源		200	千円 10.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	各種要望をベースに、現状を確認し必要度の高い所を選定し、交通安全施設整備数1件以上効果的に対策する。	今後の展開	整備後、維持管理を行い、交通安全上有効的な対応ができるように保全する。
-----------------------	--	-------	-------------------------------------

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		中城村橋梁長寿命化修繕事業											
令和7年度 事業費	52,253	千円	令和8年度 事業費	32,153	千円	対前年度 増減額	▲ 20,100	千円	総事業費 (令和8～10年度)	45,143	千円	事業区分	継続事業

事業概要  平成19年に国交省道路局長により橋梁の「長寿命化修繕計画策定事業費補助制度」が通知され、橋梁長寿命化修繕計画を策定した。また、5年毎の法定点検を実施し、その結果に基づき、橋梁の修繕や掛け替えを計画的に実施、橋梁の破損・倒壊等を未然に防ぎ道路通行止めを防止し、住民及び利用者の安全性を図る。	第五次総合計画での位置付け								担当課		
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります								都市建設課	
	基本施策	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します								担当係	都市建設係
	分野	11-3 道路整備の推進								担当名	新垣
	その他関係施策									内線番号	284
事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料	無		

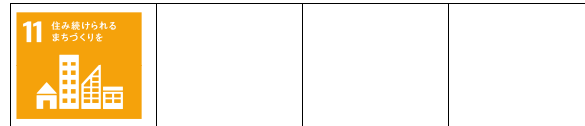
事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
橋梁長寿命化計画を策定し、予防的な修繕及び計画的な架替えを図るとともに、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕及び架替えに係る費用の縮減を図りつつ、地域の安全性・信頼性を確保する。令和3年、4年の法定点検において、2橋（泊浜原線1号ボックス、津覇前原線2号ボックス）の判定区分がⅢとなり、早期に対策を講じる必要が出ている。また、5年毎に橋梁の定期点検をすることが法定化されたため、全橋梁を再点検しなければならない。	早期に対策を講じる必要のある2橋の橋梁の架替工事を実施することで、橋梁の破損・倒壊等を未然に防ぎ道路通行止めを防止し、住民及び利用者の安全性を図る。また、予防的な修繕及び計画的な架替えを図るとともに、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕及び架替えに係る費用の縮減を図りつつ、地域の安全性・信頼性を確保する。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
委託料	31,689	橋梁点検調査委託料	委託料	12,990	橋梁点検調査委託料			
使用料	464	敷鉄板リース料(泊浜原線)						
合計	32,153		合計	12,990		合計	0	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	道路メンテナンス事業補助金	25,351	千円 78.8%	国庫補助金名	道路メンテナンス事業補助金	10,392	千円 80.0%	国庫補助金名			千円
県補助金名			千円	県補助金名			千円	県補助金名			千円
地方債			千円	地方債			千円	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		6,802	千円 21.2%	一般財源		2,598	千円 20.0%	一般財源			千円

令和8年度 目標 (KPI等)	橋梁法定点検を実施	今後の展開	今後も5年ごとに橋梁点検調査を実施し、計画的に維持管理を行う
-----------------------	-----------	-------	--------------------------------

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 村道新川線災害防除事業													
令和7年度 事業費	50,000	千円	令和8年度 事業費	31,654	千円	対前年度 増減額	▲ 18,346	千円	総事業費 (令和8～10年度)	31,654	千円	事業区分	継続事業

事業概要  村道新川線は、中城村南上原地区土地区画整理地に隣接している村道であるが、本路線の法面が崩壊しており、法肩にある区画整理地内の道路にも崩壊の影響がでている。道路の一部沈下や異常発生箇所を調査し、対策を実施し、利用者の安全性の向上を図る。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります										都市建設課	
	基本施策	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します										担当係	都市建設係
	分野	11-3 道路整備の推進										担当名	新垣
	その他関係施策											内線番号	284
事業期間	令和	8	年	～	令和	8	年	積算資料	無				

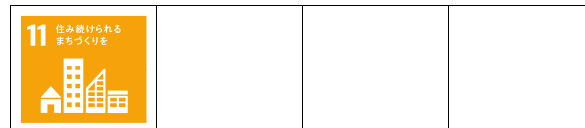
事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
中城村南上原地区土地区画整理地は、人口増加が著しく交通量も多い。異常発生箇所を早期に調査し、対策を実施することにより、災害を未然に防ぐ必要がある。	災害防除対策することにより、多くの利用者の安心安全が図られる。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
工事請負費	31,654	災害防除工事						
合計	31,654		合計	0		合計	0	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)	15,945	千円	50.4%	国庫補助金名		千円	国庫補助金名		千円	
県補助金名			千円		県補助金名		千円	県補助金名		千円	
地方債	新川線災害防除事業債	5,600	千円	17.7%	地方債		千円	地方債		千円	
その他			千円		その他		千円	その他		千円	
一般財源		10,109	千円	31.9%	一般財源		千円	一般財源		千円	

令和8年度 目標 (KPI等)	災害防除工事を実施	今後の展開	工事の完了
-----------------------	-----------	-------	-------

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 未買収道路用地取得事業													
令和7年度 事業費	1,000	千円	令和8年度 事業費	8,202	千円	対前年度 増減額	7,202	千円	総事業費 (令和8～10年度)	8,202	千円	事業区分	継続事業

事業概要  沖縄の特殊事業により権原取得することのないまま道路用地として一般交通の用に供されている道路用地の買収を行うもの	第五次総合計画での位置付け								担当課	
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります						都市建設課		
	基本施策	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します						担当係	都市建設係	
	分野	11-3 道路整備の推進						担当名	新垣	
	その他関係施策							内線番号	284	
事業期間	令和	8	年	～	令和	8	年	積算資料	無	

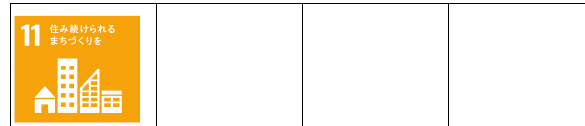
事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
道路として利用されている土地で、補償がないまま公衆用道路として村が使用しているため、早急に分筆及び所有権移転の手続きを行うことが必要である。	現状は村道になっており、個人の財産としての活用に支障をきたしている為、用地を補償し正式な道路用地にすることで、対象道路に接する土地の利用価値も向上し、道路管理面においても適切に進めることができる。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
公有財産購入費	8,202	用地購入費						
合計	8,202		合計	0		合計	0	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名	その他未買収道路用地取得事業補助金	6,562	千円 80.0%	県補助金名			千円	県補助金名			千円
地方債			千円	地方債			千円	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		1,640	千円 20.0%	一般財源			千円	一般財源			千円

令和8年度 目標 (KPI等)	未買収事業の対象となっている道路用地の2筆取得する。	今後の展開	用地取得を完了する。
-----------------------	----------------------------	-------	------------

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 村道奥間～南上原線整備事業													
令和7年度 事業費	93,000	千円	令和8年度 事業費	21,829	千円	対前年度 増減額	▲ 71,171	千円	総事業費 (令和8～10年度)	104,012	千円	事業区分	継続事業

事業概要  村道奥間～南上原線の国道329号との交差点において道路拡幅を行い右折帯を整備することにより、朝夕慢性化している村道の渋滞を緩和する。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります										都市建設課	
	基本施策	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します										担当係	都市建設係
	分野	11-3 道路整備の推進										担当名	新垣
	その他関係施策											内線番号	284
事業期間	令和	8	年	～	令和	9	年	積算資料	無				

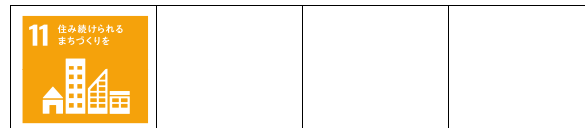
事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
村道奥間～南上原線は、東西を結ぶ主要道路であるが、区画整理を行っている南上原地区の急激な人口増加により、本線を利用して、国道329号へと抜ける車両の交通量が多く、片側1車線の道路であるため、常に渋滞を引き起こしている。そのため、国道329号との交差点に右折帯を整備することで渋滞を緩和し、道路の利便性を高める。					南部国道事務所による奥間交差点の拡幅改良整備が行われており、本村道の改良の実施によりさらなる交通利便性の向上が期待される。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
公有財産購入費	12,525	用地購入費	工事請負費	72,183	工事請負費	委託料	10,000	道路台帳整備
補償補填及び賠償金	9,304	物件補償費						
合計	21,829		合計	72,183		合計	10,000	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名	沖縄振興公共投資交付金（道路）	17,463	千円 80.0%	県補助金名	沖縄振興公共投資交付金（道路）	57,746	千円 80.0%	県補助金名	沖縄振興公共投資交付金（道路）	8,000	千円 80.0%
地方債	奥間南上原線整備事業債	3,900	千円 17.9%	地方債	奥間南上原線整備事業債	12,921	千円 17.9%	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		466	千円 2.1%	一般財源		1,516	千円 2.1%	一般財源		2,000	千円 20.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	令和8年度は、用地取得を完了を目指す	今後の展開	令和9年度に台帳を整備する。
-----------------------	--------------------	-------	----------------

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 舗装構成改良事業													
令和7年度 事業費	142,700	千円	令和8年度 事業費	60,870	千円	対前年度 増減額	▲ 81,830	千円	総事業費 (令和8～10年度)	493,592	千円	事業区分	継続事業

事業概要  日本道路公団から村に移管された代替道路をはじめ、村内には車道としての舗装厚が不足している村道があり、路面のひび割れや沈下が起り通行に支障が出ている。舗装構成の変更を行い、通行車両の安全性を図ることを目的とする。対象路線は16路線。	第五次総合計画での位置付け							担当課	
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります					都市建設課		
	基本施策	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します					担当係	都市建設係	
	分野	11-3 道路整備の推進					担当名	新垣	
	その他関係施策						内線番号	284	
事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料	無

事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
日本道路公団から移管を受けた村道をはじめ、舗装厚が不足している村道があり、その路線は全面的に路面のひび割れや沈下が起り、車両を傷つけた等の苦情も毎年でている。補修を行っても、すぐに損傷するため、維持管理での対応ではなく舗装構成の変更を行い、舗装厚の不足を解消する必要がある。対象路線は14路線。	舗装構成の変更を行い、舗装厚の不足を解消することで通行車両の安全性を確保できる。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
委託料	15,000	詳細設計委託	委託料	10,000	道路台帳整備	委託料	20,000	概略設計(西坂田線・井水線)
委託料	7,260	分筆測量業務(新垣中央線)	工事請負費	302,474	舗装構成改良工事	工事請負費	100,248	舗装構成改良工事
工事請負費	38,610	舗装構成改良工事						
合計	60,870		合計	312,474		合計	120,248	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名	金額	千円	割合	国庫補助金名	金額	千円	割合	国庫補助金名	金額	千円	割合
国庫補助金名	社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)	48,696	80.0%	国庫補助金名	社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)	249,979	80.0%	国庫補助金名	社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)	96,198	80.0%
県補助金名				県補助金名				県補助金名			
地方債	舗装構成改良事業債	10,900	17.9%	地方債	舗装構成改良事業債	54,400	17.4%	地方債	舗装構成改良事業債	21,600	18.0%
その他				その他				その他			
一般財源		1,274	2.1%	一般財源		8,095	2.6%	一般財源		2,450	2.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	令和8年度は、残り2路線(南伸線)の詳細測量設計及び南伸線2路線、三田線の舗装構成改良工事を実施する。	今後の展開	詳細測量設計が完了した路線の舗装構成改良工事を実施し、痛みがひどく維持管理要望が多い西坂田線・井水線の新規事業化を目指す。
-----------------------	---	-------	---

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		護佐丸バス運行事業											
令和7年度 事業費	23,239	千円	令和8年度 事業費	24,094	千円	対前年度 増減額	855	千円	総事業費 (令和8～10年度)	72,282	千円	事業区分	継続事業

事業概要  地形的に分断されている平坦部（下地区）と台地部（上地区）との東西の往来ができる公共交通及び空白地帯への日常生活の足の確保など、高齢者や学生等といった交通弱者の生活環境を改善するため、コミュニティバスを運行させる。	第五次総合計画での位置付け							担当課	
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります					企画課		
	基本施策	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します					担当係	企画調整係	
	分野	11-4 公共交通の拡充					担当名	比嘉秀哉	
	その他関係施策						内線番号	221	
事業期間	令和		年	～	令和		年	積算資料	

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
中城村は公共交通網が脆弱であり、住民の移動手段は主に国道329号を運行している路線バスのみであり、上地区と下地区を結ぶ公共交通が存在しないことから、買い物等における日常生活に支障をきたしている状況である。更に、近隣市町村にある高校へ通学するための公共交通の確保が必要であることや、高齢者等の移動制約者・移動困難者に対する支援が求められている。					住民生活で自家用車が一般化している中でも、高齢者・障がい者や児童・生徒など、交通弱者へ移動手段を確保することにより、自立した日常生活及び社会生活を営むことができる。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
需用費	2,135	バス券印刷・修繕等	需用費	2,135	バス券印刷・修繕等	需用費	2,135	バス券印刷・修繕等
役務費	180	通信費・自賠責等	役務費	180	通信費・自賠責等	役務費	180	通信費・自賠責等
委託料	21,464	バス運行・バス券販売	委託料	21,464	バス運行・バス券販売	委託料	21,464	バス運行・バス券販売
使用料	183	顔認証システム	使用料	183	顔認証システム	使用料	183	顔認証システム
償還金	75	バス券購入返還	償還金	75	バス券購入返還	償還金	75	バス券購入返還
公課費	57	重量税	公課費	57	重量税	公課費	57	重量税
合計	24,094		合計	24,094		合計	24,094	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名		千円		県補助金名		千円		県補助金名		千円	
地方債		千円		地方債		千円		地方債		千円	
その他	運賃収入	9,000	千円 37.4%	その他	運賃収入	9,000	千円 37.4%	その他	運賃収入	9,000	千円 37.4%
一般財源		15,094	千円 62.6%	一般財源		15,094	千円 62.6%	一般財源		15,094	千円 62.6%

令和8年度 目標 (KPI等)	利用者数43,000人 (令和6年度実績42,672人)	今後の展開	利用者の利便性向上を図るため、キャッシュレス決済の導入やバス停位置やルート見直しを検討していく。
-----------------------	---------------------------------	-------	--

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 中城村水道事業													
令和7年度 事業費	82,600	千円	令和8年度 事業費	70,000	千円	対前年度 増減額	▲ 12,600	千円	総事業費 (令和8～10年度)	279,800	千円	事業区分	継続事業

事業概要 給水人口及び給水量の増加に対応するため、水道施設を整備し、住民への安定した給水を目的とします。 令和8年度についても老朽化した水道管の布設替を中心に工事を実施します。	第五次総合計画での位置付け								担当課		
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります								上下水道課	
	基本施策	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します								担当係	施設係
	分野	11-6 上下水道の充実								担当名	安里 亘
	その他関係施策									内線番号	241
事業期間	令和		年	～	令和		年	積算資料			

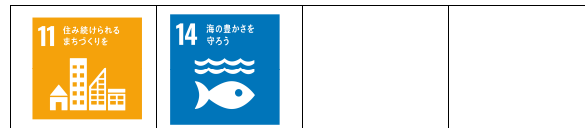
事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
生活用水の需要増や地域開発の動向に対応するため、老朽化した水道施設の更新を行い、水の安定供給を図るため年次的に施設整備を行っていく必要がある。 今後は水道管の老朽化の進行が深刻となってくる為、早めに対策を行うことが必要である。					耐震対応した水道管に布設替えをすることにより、今後の水需要の増大や災害等危機管理対策も同時に実施することができます。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
工事費	70,000	水道管布設替工事	工事費	104,600	水道管布設替工事	工事費	105,200	水道管布設替工事
合計	70,000		合計	104,600		合計	105,200	

財源内訳					財源内訳					財源内訳				
国庫補助金名	沖繩簡易水道等施設整備費	35,000	千円	50.0%	国庫補助金名	沖繩簡易水道等施設整備費	52,300	千円	50.0%	国庫補助金名	沖繩簡易水道等施設整備費	52,600	千円	50.0%
県補助金名			千円		県補助金名			千円		県補助金名			千円	
地方債			千円		地方債			千円		地方債			千円	
その他	水道料金	35,000	千円	50.0%	その他	水道料金	52,300	千円	50.0%	その他	水道料金	52,600	千円	50.0%
一般財源			千円		一般財源			千円		一般財源			千円	

令和8年度 目標 (KPI等)	配水管 L=1, 200m	今後の展開	・老朽化の著しい箇所を中心に水道管布設替工事を行っていきます。
-----------------------	---------------	-------	---------------------------------

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		下水道事業											
令和7年度事業費	340,000	千円	令和8年度事業費	308,833	千円	対前年度増減額	▲ 31,167	千円	総事業費(令和8～10年度)	522,499	千円	事業区分	継続事業

<b>事業概要</b> 中城村公共下水道事業は、中城湾南部流域関連公共下水道事業として、平成8年度に着手し平成14年度に一部供用開始をしました。事業の実施については、人口密集区域を優先し、事業の進捗に合わせて5～7年を目安に計画を拡大・見直ししながら整備を進めています。	<b>第五次総合計画での位置付け</b>										<b>担当課</b>		
	<b>施策の大綱</b>	4. 安定したまちの基盤をつくります										上下水道課	
	<b>基本施策</b>	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します										<b>担当係</b>	下水道係
	<b>分野</b>	11-6 上下水道の充実										<b>担当名</b>	伊佐
	<b>その他関係施策</b>											<b>内線番号</b>	244
<b>事業期間</b>		令和	7	年	～	令和	12	年	<b>積算資料</b>	有			

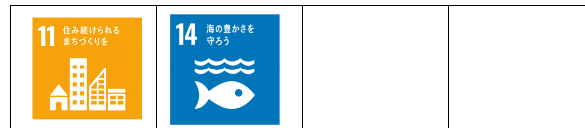
<b>事業を実施する必要性と現状の課題</b>					<b>期待される効果</b>				
都市環境の整備と公衆衛生の向上に寄与するとともに、公共用水域の水質保全に資することを目的として事業を実施する必要があります。 課題としては、村内の下水道整備率が61.0%と低いため、令和4年度から令和8年度まで新規交付金事業（地方創生整備推進交付金）を活用して、より一層の下水道整備推進を図ります。					下水道整備の実施により、下水道接続件数が増加することで公衆衛生の向上、公共用水の水質保全が期待できる。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
工事費	261,833	污水管工事	工事費	64,833	污水管工事	工事費	64,833	污水管工事
委託費	47,000	施工管理・磁気探査	委託費	42,000	施工管理・磁気探査	委託費	42,000	施工管理・磁気探査
合計	308,833		合計	106,833		合計	106,833	

財源内訳					財源内訳					財源内訳				
国庫補助金名	金額	千円	割合		国庫補助金名	金額	千円	割合		国庫補助金名	金額	千円	割合	
地方創生汚水処理施設整備推進交付金	107,000	千円	34.6%		国庫補助金名		千円			国庫補助金名		千円		
県補助金名	沖縄振興公共投資交付金	56,900	千円	18.4%	県補助金名	沖縄振興公共投資交付金	64,000	千円	59.9%	県補助金名	沖縄振興公共投資交付金	64,000	千円	59.9%
地方債	財政融資資金貸付金	144,900	千円	46.9%	地方債	財政融資資金貸付金	42,800	千円	40.1%	地方債	財政融資資金貸付金	42,800	千円	40.1%
その他		千円			その他		千円			その他		千円		
一般財源	33	千円	0.0%		一般財源	33	千円	0.0%		一般財源	33	千円	0.0%	

<b>令和8年度目標 (KPI等)</b>	下水道整備率63%	<b>今後の展開</b>	令和7年度で南上原地区の整備が完了したことから、今後は添石、伊舎堂地区の污水管工事及び村道潮垣線の幹線工事を進めていく。
-----------------------	-----------	--------------	--

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 効果促進事業（中城村公共下水道事業接続推進事業）													
令和7年度 事業費	2,000	千円	令和8年度 事業費	2,000	千円	対前年度 増減額	0	千円	総事業費 (令和8～10年度)	6,000	千円	事業区分	継続事業

事業概要  中城村公共下水道事業は、中城湾南部流域関連公共下水道事業として、平成8年度に着手し平成14年度に一部供用開始をしました。引き続き、計画的に汚水管工事を実施し人口密集地や接続率の低い地域の接続促進を図る。	第五次総合計画での位置付け								担当課		
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります								上下水道課	
	基本施策	①全ての人が快適に生活できるまちの基盤を整備します								担当係	下水道係
	分野	11-6 上下水道の充実								担当名	伊佐
	その他関係施策									内線番号	244
事業期間	令和	7	年	～	令和	12	年	積算資料	有		

事業を実施する必要性と現状の課題	期待される効果
令和6年度末の下水道接続率は72.0%となっており、県内の自治体と比較しても低水準となっています。また、下地区の下水道接続率が低くなる傾向があるため、広報活動や補助制度の周知を強化する必要があります。	浄化槽からの下水道切替を促し下水道接続率がアップすることで、公衆衛生の向上及び公共用水の水質保全会が期待できる。

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
負担金補助及び交付金	2,000	汚水管工事	負担金補助及び交付金	2,000	汚水管工事	負担金補助及び交付金	2,000	汚水管工事
合計	2,000		合計	2,000		合計	2,000	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名	沖縄振興公共投資交付金	1,000	千円 50.0%	県補助金名	沖縄振興公共投資交付金	1,000	千円 50.0%	県補助金名	沖縄振興公共投資交付金	1,000	千円 50.0%
地方債			千円	地方債			千円	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		1,000	千円 50.0%	一般財源		1,000	千円 50.0%	一般財源		1,000	千円 50.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	下水道接続率74%以上	今後の展開	接続率の低い地域や人口密集地を中心に広報・啓蒙活動を実施します。
-----------------------	-------------	-------	----------------------------------

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名 観光地周辺環境美化事業													
令和7年度 事業費	23,225	千円	令和8年度 事業費	30,843	千円	対前年度 増減額	7,618	千円	総事業費 (令和8～10年度)	83,889	千円	事業区分	継続事業

事業概要  観光地及び観光地へのアクセス道路等の美化清掃を行い、観光客の満足度向上を図る。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります										都市建設課	
	基本施策	⑫暮らしやすい住環境と美しい景観を創出します										担当係	都市建設係
	分野	12-1 住環境の向上										担当名	宮城 宏輔
	その他関係施策											内線番号	281
事業期間		令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料				

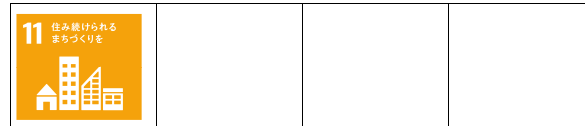
事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
<p>中城村には、歴史的観点や観光資源としても活用されている『歴史の道』や『南上原系蒲公園』等があり、そのような場所を安全・安心に歩行できるよう環境美化を行い観光振興を図る。また、本村ではスポーツコンベンションの推進による地域活性化や観光振興の魅力発信を図るため、プロサッカーチームのキャンプ誘致活動を行っており、観光客が気持ち良く村内を回遊できるよう観光地へのアクセス道路の環境美化を行う。</p>					<p>泉堂中城公園の、旧ホテル跡地が解体され、今後は、城跡の正門側の整備も進むことが想定される中、現在の護佐丸ウオーキング以外にも歴史の道を使った、観光イベント等への利活用が見込まれる歴史の道や、各種イベントで利用される中城村吉の蒲公園周辺道路を美化することにより、中城村の観光振興に寄与する。</p>				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
報酬	26,303	会計年度任用職員	報酬	26,303	会計年度任用職員	報酬	26,303	会計年度任用職員
需用費	220	草刈り機替え刃等	需用費	220	草刈り機替え刃等	需用費	220	草刈り機替え刃等
備品購入	4,320	車両購入						
合計	30,843		合計	26,523		合計	26,523	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	24,674	千円 80.0%	県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	21,218	千円 80.0%	県補助金名	沖縄振興特別推進交付金	21,218	千円 80.0%
地方債			千円	地方債			千円	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		6,169	千円 20.0%	一般財源		5,305	千円 20.0%	一般財源		5,305	千円 20.0%

令和8年度 目標 (KPI等)	魅力的な観光地としての景観となっているかを含め、観光地等を対象としたアンケートにより、本事業のあり方について検証する。	今後の展開	特に、夏季の雑草繁忙期においても、美化された状態を保つ。
-----------------------	---	-------	------------------------------

# 実施計画書（令和8年度～令和10年度）



事業名		公園長寿命化事業											
令和7年度 事業費	25,000	千円	令和8年度 事業費	31,572	千円	対前年度 増減額	6,572	千円	総事業費 (令和8～10年度)	94,716	千円	事業区分	継続事業

事業概要  公園施設の維持管理計画をたて、計画的な補修、更新を行い、利用者の安全・安心を確保するため、施設を健全な状態に保ちつつ寿命を延ばし、ライフサイクルコスト縮減を図るもの。	第五次総合計画での位置付け										担当課		
	施策の大綱	4. 安定したまちの基盤をつくります										都市建設課	
	基本施策	⑫暮らしやすい住環境と美しい景観を創出します										担当係	都市建設係
	分野	12-2 公園緑地の管理										担当名	新垣
	その他関係施策											内線番号	284
事業期間	令和	8	年	～	令和	10	年	積算資料	無				

事業を実施する必要性と現状の課題					期待される効果				
「中城村内公園遊具定期点検業務」において、悪いものではハザード3（生命に危険、あるいは重度の恒久的な障害をもたらすハザードがある状態）と判断されたものもあり、早急な対応が必要。現在危険と判断された遊具は「使用不可」としており、地域住民から修理・更新の要望が多い。					公園長寿命化修繕計画に基づき、計画的な補修、更新を行うことで、公園内の事故を未然に防ぎ、住民の安全を確保しつつ、安心して公園利用ができ、健康増進に寄与する。				

令和8年度			令和9年度			令和10年度		
予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千円)	内容
工事費（遊具）	30,000	公園遊具等取替修繕	工事費（遊具）	30,000	公園遊具等取替修繕	工事費（遊具）	30,000	公園遊具等取替修繕
委託料	1,000	遊具等定期点検業務	委託料	1,000	遊具等定期点検業務	委託料	1,000	遊具等定期点検業務
委託料	572	資材価格調査	委託料	572	資材価格調査	委託料	572	資材価格調査
合計	31,572		合計	31,572		合計	31,572	

財源内訳				財源内訳				財源内訳			
国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円		国庫補助金名		千円	
県補助金名	沖縄振興公共投資交付金（公園）	15,000	千円 47.5%	県補助金名	沖縄振興公共投資交付金（公園）	15,000	千円 47.5%	県補助金名	沖縄振興公共投資交付金（公園）	15,000	千円 47.5%
地方債			千円	地方債			千円	地方債			千円
その他			千円	その他			千円	その他			千円
一般財源		16,572	千円 52.5%	一般財源		16,572	千円 52.5%	一般財源		16,572	千円 52.5%

令和8年度 目標 (KPI等)	公園長寿命化計画の策定	今後の展開	公園長寿命化計画に基づき、計画的な補修、更新を行う
-----------------------	-------------	-------	---------------------------